

高校生や大学生と一緒に防災まちづくりを考えませんか 「水害リスクを踏まえた防災まちづくりに関する報告会」の開催

肱川流域では、甚大な被害が発生した平成30年7月豪雨を契機として、緊急的な治水整備事業が実施され、令和6年5月末に河川激甚災害対策特別緊急事業による堤防整備等が完成し、治水安全度が向上したものの、気候変動等によって水災害は頻発・激甚化の恐れもあり、水害リスクは依然として残ります。

そこで、大洲市における水害リスクを踏まえた防災まちづくりの推進を定着・継続する目的として、令和5年度より地元高校生と東京大学学生のワークショップや地域住民の方々を対象とした検討状況の報告会を実施しています。

今年度はこれまでに、「肱川地区」・「東大洲地区・長浜地区」を対象とした2回のワークショップを行いました。

そこで、今回は、行政と学生が取り組んでいる防災まちづくりの検討状況や水防災のあり方について地域住民の方々と一緒に考える報告会を開催します。

記

■肱川流域の水害リスクを踏まえた防災まちづくりに関する報告会

1. 開催日時

令和7年3月8日（土） 13：00から16：00

2. 開催場所

大洲市役所 2階大ホール（大洲市大洲690番地の1）

3. 主な内容

詳細は【別紙1】をご参照ください。

【問い合わせ先】

国土交通省 大洲河川国道事務所 Tel: 0893-24-5188

副所長 高島 愛典 (内204)

●工務第一課長 小谷 精司 (内311)

●:主な問い合わせ先

水害リスクを踏まえた 防災まちづくり・報告会



2025年3月8日(土) 13:00～16:00
(開場 12:30) | 大洲市役所
2階大ホール

プログラム

- 開会挨拶
- 胳川における水害リスクを踏まえた防災まちづくりの取組説明
- 若い世代からの防災まちづくりの報告
- オープンハウス：肱川流域の関係者による取組紹介
- パネルディスカッション
／＼ オープンハウスでは、
大学生＆高校生ブース等、あります！
ぜひ気軽に立ち寄って、お話ししましょう！
- 閉会挨拶

コーディネーター

羽藤 英二 氏

プロフィール

1967年愛媛県生まれ
東京大学大学院工学系研究科 教授
愛媛大学助教授、MIT客員研究員、UCサンタバーバラ客員教授を経て現職。交通工学研究会研究奨励賞、世界交通学会賞など数々の賞を受賞。各地のまちづくりや地域防災に関する研究を手がけている。
「未来都市東京2050」として都市戦略を提示するなど、世界的に注目を集める都市工学研究者のひとり。



パネルディスカッション

～みんなで肱川流域の水害リスクについて考えてみませんか？～
若い世代とともに考え、みんなで担う水防災、きらめく大洲を未来へ
■コーディネーター／羽藤 英二 東京大学大学院工学系研究科教授
■パネリスト／大洲河川国道事務所
愛媛県
大洲市
東京大学学生
大洲高等学校生徒
大洲農業高等学校生徒
長浜高等学校生徒
パネルディスカッションでは、
国・県・市の若手職員達、
そして大学生・高校生が集まり、
「肱川流域の未来と防災まちづくり」を
語り合います！ぜひ皆様の意見をお聞かせください！

主催 四国地方整備局 大洲河川国道事務所

共催 東京大学 工学部社会基盤学科、大洲市、愛媛県



水害リスクを踏まえた防災まちづくり・報告会

～肱川流域の水害リスクを踏まえた防災まちづくり～

申込み方法

申込締切
3月3日(月)

<https://forms.gle/Vb5njvnJ1ADjuFBu8>

上記 URL からご登録ください。

右の QR コードからも登録できます。

または、E-mail か下記の【会場用参加申込書】にご記入いただき

FAX でお申込みください。



参加申込フォームはこちら

会場

定員100名（先着順）

大洲市役所 2階大ホール

〒795-8601 大洲市大洲 690 番地の 1

※ご来場の際は、市役所立体駐車場をご利用ください。

※当日は報道が入ります。ご参加の方の声や姿が映る

可能性もありますことを、あらかじめご了承ください。



昨年実施した、第1回報告会の様子

申込先

FAX : 0893-24-5234

E-mail : skr-oozuka40@mlit.go.jp

会場用参加申込書

お名前	ご所属（自治会等）
電話番号 ※必須	E-mail

お問合せ

国土交通省 四国地方整備局 大洲河川国道事務所 工務第一課（小谷、松山）

〒795-8512 大洲市中村210 TEL : 0893-24-5185 FAX : 0893-24-5234

※ご記入いただく個人情報につきましては、当方が主催する報告会等でのみ利用し、それ以外の目的で利用することはありません。